



2013-14 年度 R I のテーマ「ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を」
R I 会長 ロン D. バートン (Engage Rotary, Change Lives)
八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 北山 輝夫 ● 会長 小原 隆平 ● 幹事 清川 浩幸 ● 会報委員長 三浦 晃
ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org>

第 1867 回例会記録《国際平和資金委員会担当及び会員卓話例会》
2014 年 1 月 23 日 (木) 点鐘 12 : 30

レポート No. 1305

第 1867 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告
- 《出席、親睦、会計》
- ・ 国際平和資金委員会
- ・ 会員卓話



米内 S A A

《会長要件》小原会長



今月号のガバナー月信に当クラブの黒田元 RI 理事が、「ロータリー理解推進月間によせて」という表題で寄稿されていますので、冒頭部分を紹介いたします。

「ロータリーの原点は、親睦と奉仕で、そのあたたかい心の実践です。

五大奉仕の中でも職業奉仕はロータリーをユニークなものとする土台です。職業倫理の大切さを学びます。クラブは、異業種の会員からなり、自分とは異なる専門業種や事業主との談話や親睦により考え方の多様性を知ります。会員が協力して奉仕活動に参加し、自分の世界の狭さを自覚します。」この後、クラブと国際ロータリーとの関係や規定審議会等について非常にコンパクトにまとめて説明なさっています。ガバナー事務所のホームページからダウンロードできますので、是非お読みいただきたいと思えます。

先週開催された三八五流通グループ新年会にクラブとして御祝金を差し上げたところ、礼状を頂戴しました。

明後日 (25 日) に、南分区 IM が開催されます。多数の会員の参加を御願いたします。



《出席報告》田守委員長

正会員数 44 名。本日の出席は免除会員 4 名を含む 29 名。出席率 76% です。前々回の例会は、新年互礼例会でした。

《マルチプルポールハリスフェロー》



近藤会員

《幹事報告》清川幹事

例会変更のお知らせ

八戸 RC 2 月 12 日 (水) 任意休会、八戸東 RC 2 月 7 日 (金) 時間変更、八戸北 RC 2 月 18 日 (火) 場所、時間変更

R I 事務局よりロータリー囲碁同好会国際大会の案内が届いています。参加希望者は事務局まで。



今週の土曜日は IM です。15 : 00 より八戸プラザホテルです。お間違えのないようにお願いします。

《ニコニコボックス》平光親睦委員長

小原会長 : 国際平和資金委員会担当及び会員卓話例会、高橋委員長、音喜多会員よろしくお願いたします。

清川幹事 : 国際平和資金委員会担当例会です。高橋委員長よろしくお願いたします。

橋本会員 : いつも大変お世話になって居ります。ク



クリスマス家族例会の写真たくさんいただきありがとうございます。

米内会員：三浦さんいつも写真ありがとうございます。

吉田会員：皆さん今年もよろしくお願ひします。

平光会員：三浦さんいつも写真ありがとうございます。

本人誕生日・結婚記念日：金田会員

本人誕生日：近藤会員、村上会員、原田会員、工藤会員

《上期会計報告》伊藤会計

配布した資料を読み上げ上期の会計報告がなされた。



《国際平和資金委員会》高橋委員長



昨年よりWCSが国際平和資金と名称が変わり大きく変わった点は、皆様から頂いた善意を地区の資金として、地区で活動しているポリオや水やライラ等に有効に活用できるようになったという事です。

地区では年間目標額一人2,100円を目指していますのでよろしくご協力

お願いします。

(6月から12月までの寄付額を読み上げ報告)

《会員卓話》音喜多会員

皆さん今年もよろしくお願ひします。昨年小原会長さんより卓話を依頼されましたがたまには出て来いと言う事だと思ひ、今日は仕事の話をしていただきます。

私の仕事は食料品と日用品の販売です。国内での小売業の割合を述べますと資本金5千万以上、人員は多分50人以上だと思ひますがこのどちらかに該当すれば大企業、それ以下は中小企業です。大企業が占めている売上のシェアは78%です。我が社は先程のくくりで言えば大企業に入りますが残念ながら売上でいけば中小企業になります。つまり22%の中で頑張っています。東南アジアを見てみますとインドでは大企業の割合が2%なのでインドに行こうかなと・・・中国は33～34%です。その他タイなども大企業の占める割合は低いです。このように日本では商売が難しい。

我が社の隣はイトーヨーカ堂で売り上げは4兆円とか5兆円です。類家に行けばイオンがありこちらと同じくらい、我が社の金額は言いたくありませんので言いませんがやたら違うなど・・・

私はよく商社の方に酒の上での話ですが音喜多酒販は良く頑張っているねと言われます、これはよくつぶれないなと言う事だと思ひます。どの業界でも大手資本はありますが他の業種では落ち着いてきています、しかし小売業はイケイケ、ドンドンでコンビニの売り上げと全国のスーパーの売り上げを比較すると今年あたり並ぶのではないかと聞かれています。私も同業者としてスーパーも脅威ですがコンビニが一番怖いです。コンビニは非常に便利で若者

からお年寄りまで皆さんコンビニに行く、年間四、五百品目くらい変えるくらい商品開発をしている。その他にATMとか銀行とかあり便利です。そういう中でつぶれないでやっていくにはどうしたら良いかと思ひ雑誌を見ていたら伊藤雅俊さん、イトーヨーカ堂の名誉会長さんですがこれから10年どういう推移をしていきますかという質問に対してわかりませんと答えていました。過去10年も全然わかりませんでした、よってこれから10年もわかりませんという事でしたが、ではどうしてきたのかと聞かれその時々ニーズに応じてきたという答で、私でも答えられるような事が書かれてありました。でも、そういう事なのですね、誰もわからないのです。その中で利益を出し続けていくというのは企業が生きていくために必要なことです。企業生存30年と言われていましたが、これが20年、10年と段々狭まって来ています。これは数字が出ているのですが、中小企業が全国でどれくらいあるかという約385万社あるそうです。数年前まで400万社あったのがあつという間に15万社減りました。八戸商工会議所もピーク時には5千軒ありましたが今は何とか4千をキープしている状態です。つまり地元企業がどんどん少なくなっているという事なのです。我々酒屋でいえば20年くらい前まで430軒ありましたが今は殆ど数えるほどしかありません、ドラッグストア(薬屋)もそうですし魚屋もそうです。屋の付く店というのがほとんどなくなってしまっています。大手企業というのはまだまだこれで良いという事はなく、前はエアポケットがありました。今はそれもなくなりました。エアポケットさえも大手が埋め尽くしてきています。大手メーカーでさえ今は大変な状況でキリンビールとかアサヒビールは売上が1兆7千から8千億ありますが2兆円は行っていません。ところが小売業というのは5兆円を超えている訳です、この力関係なのです。どういふ事かと言うとイオンとかヨーカドーは私たちの言う事を聞きなさい、私たちのPB商品を作ってください。これに対していやとは言えない訳です。あれだけのビッグ2強にノーと言えれば売り上げが減る訳ですから全部イオン、ヨーカドーになってしまう、日本のメーカーは大変なのです。もちろん卸も大変です。日本経済新聞に書いてありましたがイオンが公正取引委員会に消費者が良いものを安く買って何が悪い、とクレームを付けました。良いものを安く売って悪いことはありませんが他の企業はどうなるのか、これに皆追随していけば大資本だけが生き残る事になってしまう、後はみなつぶれるという事になります。こういう事を防ぐために公正取引委員会があるのですがそれに対してクレームを付けたという事です。こんな話ばかりしていますと食後の消化に悪いのでこの辺にしておきますが、私の気にしている小売業の現状はこういう事です。

話は変わりますが私も長い事社長をしております、父親が早くに私に譲ったものですから、私もそろそろ社長を辞めようと思ひていますが、鈴木継男さんにお会いしていろいろ経営のお話をお聞きした時に、あなたは健康だからやめる必要はないだろう、今の



若い人に継承しても難しいからと言われました。だからと言って延ばす訳ではありません。私も自分では60歳だと思っていますが70歳になりました。子供に引き継ごうかともう10年くらい管理者教育を受けさせ、実地訓練もかなりやっております。

それでもなかなか女の子なので難しいです。青い森信用金庫でも女性支店長は3人くらい、日本政策金融公庫でも2人くらいしか居ません、なかなか女性の時代は来ません。うちのクラブでも工藤さんはじめ頑張っている女性会員もいらっしゃいますが中々難しいです。私も娘に継承していかなければならず大分悩んでいます。経営者の最後の仕事が後継者を定める事だそうで私も悩んでいます。いつまでも悩んでいられませんので、利益を出し続けてバトンタッチしたいと思って娘のブレーンを作っています。女性のブレーンも必要だとあれこれ考えていますが、たまに飲んだ時に私も年かなと考えてしまいます。そんな時ありがたいと思うのは友達、仲間です。普段から交際して頂いている方に非常に感謝しております。

最近、湊の十王院の住職さんと喫茶店で良くお会いするのですが、和尚さんは説法をする訳ですが、あなたは煩惱が沢山あって大変でしょう、煩惱は難しいのですよ、紙一重なので間違えないようにというお話でした。私も色々なことで間違えないように判断をしなければ、70歳にして間違えたら大変なことになります。12月に会員の田口和尚さんと飲む機会がありましたが是非田口さんにもお話をしてもらったほうが良いと思います。和尚さんと言えば市川の願成寺の斉藤住職も素晴らしい方です。ある新年会でお会いしたのですが人との付き合いは大事だと改めて思いました。私の大先輩の根城さんという方、お亡くなりになりましたが、お前は男にはお金を使わないからなと言われたことがあります、私も今は後輩との付き合いを大事にしています。若い時は上の方とどんどん付き合いなさい、ある年齢になったら下の方と付き合いなさいと言う事だと思い、最近は若い方とよくランチをしています。

まだまだお話をしたいのですが時間になりました、スキーの話もしたかったのですが、今年は4回行きましたが転ぶようになり、良くないなと感じていますが体は鍛えています。

ご清聴ありがとうございました。